

令和6年度 当初予算のポイント



つながる人・まち 彩りあふれる 躍動都市・かごしま

目 次

●6年度予算編成のフレーム	1
●一般会計当初予算の特色	2
●一般会計当初予算の概況	
・歳入	3
・歳出(目的別・性質別)	4
●資料編	6
●基本目標(政策)	8
●予算トピックス	28



●6年度予算編成のフレーム

“つながり”を力に!

持続可能なまちを築き上げる予算

令和6年度当初予算

過去最高

(単位:千円、%)

会計	令和6年度(A)		令和5年度(B)		比較(A-B)	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	282,524,000	56.9	278,872,000	57.0	3,652,000	1.3
特殊要素(前倒し分)	4,693,732	-	3,497,016	-	1,196,716	-
※特殊要素を考慮した場合の一般会計	287,217,732	-	282,369,016	-	4,848,716	1.7
特別会計	135,772,000	27.3	133,468,000	27.3	2,304,000	1.7
企業会計	78,365,000	15.8	76,831,000	15.7	1,534,000	2.0
合計	496,661,000	100.0	489,171,000	100.0	7,490,000	1.5

つながる人・まち 彩りあふれる
躍動都市・かごしま

3つの重点的な取組

“子どもの未来輝き”推進

“地域の稼ぐ力”向上

“ICTで住みよいまち”推進

持続可能なまちづくり

人口減少時代を見据え、
本市をさらなる成長へと導き、
次の世代に引き継ぐために

「選ばれるまち」の実現
住みたい・訪れたい

まちへの誇りや愛着を軸とした
多様な「つながり」

●一般会計当初予算の特色

I 予算規模

- 前年度比1.3%増となる 2,825億円(+36億円) ☆過去最高
 ※ 前倒し分を含めると実質的には 2,872億円(+48億円)

II 歳入の主なもの

- 市 税 886億円 (△19億円 △ 2.1%)
 ※定額減税の国費補てん分含む実質的な市税 907億円(☆過去最高)
- 地方交付税 370億円 (+50億円 +15.6%)
- 国庫支出金 667億円 (+16億円 + 2.4%)
- 市 債 195億円 (△ 8億円 △ 4.1%)
 うち臨時財政対策債 25億円 (△ 5億円 △ 16.7%)

III 歳出の主なもの

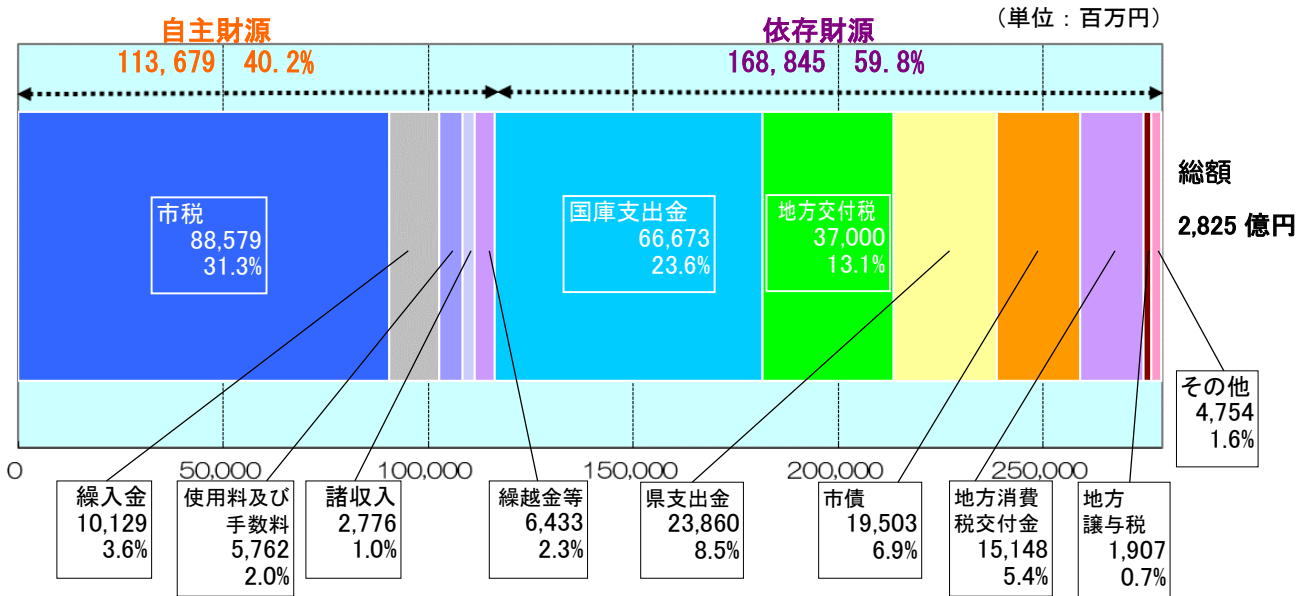
- 基本目標(政策)ごとの予算額と主な事業
- 1 信頼とやさしさのある 共創のまち【信頼・共創政策】 64億円
- ・デジタルスマートシティ推進事業
 - ・町内会活動活性化補助金
 - ・アジア太平洋都市サミット開催事業
 - ・マーケティング推進事業
- 2 自然と都市が調和した うるおいのあるまち【自然・環境政策】 109億円
- ・GXに向けた脱炭素モデル調査事業
 - ・食品ロス削減マッチングサービス導入事業
 - ・甲突川千本桜再生プロジェクト事業
 - ・横井埋立処分場(2工区3期)整備事業
- 3 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち【産業・交流政策】 87億円
- ・大阪・関西万博を契機としたプロモーション推進事業
 - ・かごしまクリエイター成長促進事業
 - ・多機能複合型スタジアム整備検討事業
 - ・磯新駅設置促進事業
- 4 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち【健康・安心政策】 1,021億円
- ・重層的支援体制整備事業
 - ・手話言語・障害者コミュニケーション条例推進事業
 - ・桜島火山防災研究所(仮称)設置準備事業
 - ・客引き行為等対策事業
- 5 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち【子ども・文教政策】 637億円
- ・民間保育士等処遇改善補助金
 - ・児童クラブタブレット学習支援事業
 - ・児童相談所設置事業
 - ・桜島学校整備推進事業
 - ・電子黒板整備事業
 - ・OIST訪問科学技術研修事業
- 6 質の高い暮らしを支える 快適なまち【都市・交通政策】 202億円
- ・加治屋町1番街区市街地再開発事業
 - ・歩いて楽しめるまちづくり推進事業
 - ・子育て世帯住替支援事業補助金
 - ・相乗りタクシー実証実験事業

IV 基金と市債の状況

※市債は、臨時財政対策債を除いた額

- 基金残高 6年度末見込み 201億円(+4億円)
- 市債残高 6年度末見込み 1,565億円(+8億円)
- プライマリーバランス 1.0億円(黒字)

●一般会計当初予算の概況（歳入）



歳入予算款別前年度比較表

（単位：百万円、%）

区分	款	令和6年度(A)		令和5年度(B)		比較(A-B)	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市 税	88,579	31.3	90,506	32.5	△1,927	△ 2.1
	分担金及び負担金	1,250	0.4	1,209	0.4	41	3.4
	使用料及び手数料	5,762	2.0	5,639	2.0	123	2.2
	財 産 収 入	288	0.1	219	0.1	69	31.9
	寄 附 金	2,156	0.8	1,309	0.5	847	64.6
	繰 入 金	10,129	3.6	12,284	4.4	△2,155	△ 17.5
	繰 越 金	2,739	1.0	2,200	0.8	539	24.5
	諸 収 入	2,776	1.0	2,885	1.0	△109	△ 3.8
	小 計	113,679	40.2	116,251	41.7	△2,572	△ 2.2
依存財源	地方譲与税	1,907	0.7	1,850	0.7	57	3.1
	地方消費税交付金	15,148	5.4	15,550	5.6	△402	△ 2.6
	地方交付税	37,000	13.1	32,000	11.5	5,000	15.6
	国庫支出金	66,673	23.6	65,114	23.3	1,559	2.4
	県 支 出 金	23,860	8.5	25,292	9.1	△1,432	△ 5.7
	市 債	19,503	6.9	20,346	7.3	△843	△ 4.1
	そ の 他	4,754	1.6	2,469	0.8	2,285	92.5
	小 計	168,845	59.8	162,621	58.3	6,224	3.8
合 計	282,524	100.0	278,872	100.0	3,652	1.3	

増減の主なもの

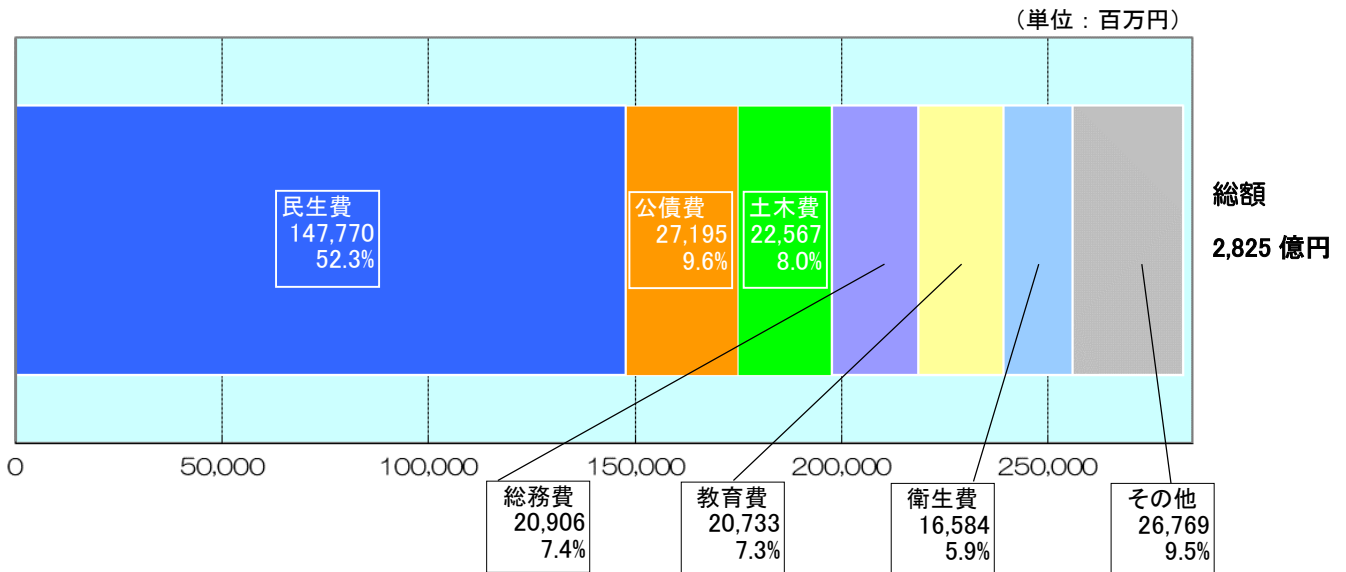
（自主財源）

- 市 税 ・ 固定資産税 (+3.5 億円) ・ 個人市民税 (△19.6 億円)
- 寄 附 金 ・ かがしま応援寄附金 (+8.0 億円) ・ スポーツ費寄附金 (+0.5 億円)
- 繰 入 金 ・ 特別会計繰入金 (+2.1 億円) ・ 財政調整基金繰入金 (△20.0 億円)
- 繰 越 金 ・ R5年度からの繰越金 (+5.4 億円)

（依存財源）

- 地方消費税交付金 ・ 地方消費税交付金 (△4.0 億円)
- 地方交付税 ・ 普通交付税 (+50.0 億円)
- 国庫支出金 ・ 一般管理費（情報システム標準化事業費等） (+8.5 億円)
- ・ 障害者自立支援費（障害福祉サービス給付事業費等） (+7.3 億円)
- 県 支 出 金 ・ 障害者自立支援費（障害福祉サービス給付事業費等） (+3.7 億円)
- ・ 予防費（新型コロナウイルス感染症予防医療事業費等） (△18.3 億円)
- 市 債 ・ 流域治水対策事業債 (△6.1 億円) ・ 臨時財政対策債 (△5.0 億円)
- そ の 他 ・ 定額減税減収補填特例交付金 (+21.4 億円)

●一般会計当初予算の概況（歳出・目的別）



歳出予算（目的別）前年度比較表

(単位：百万円、%)

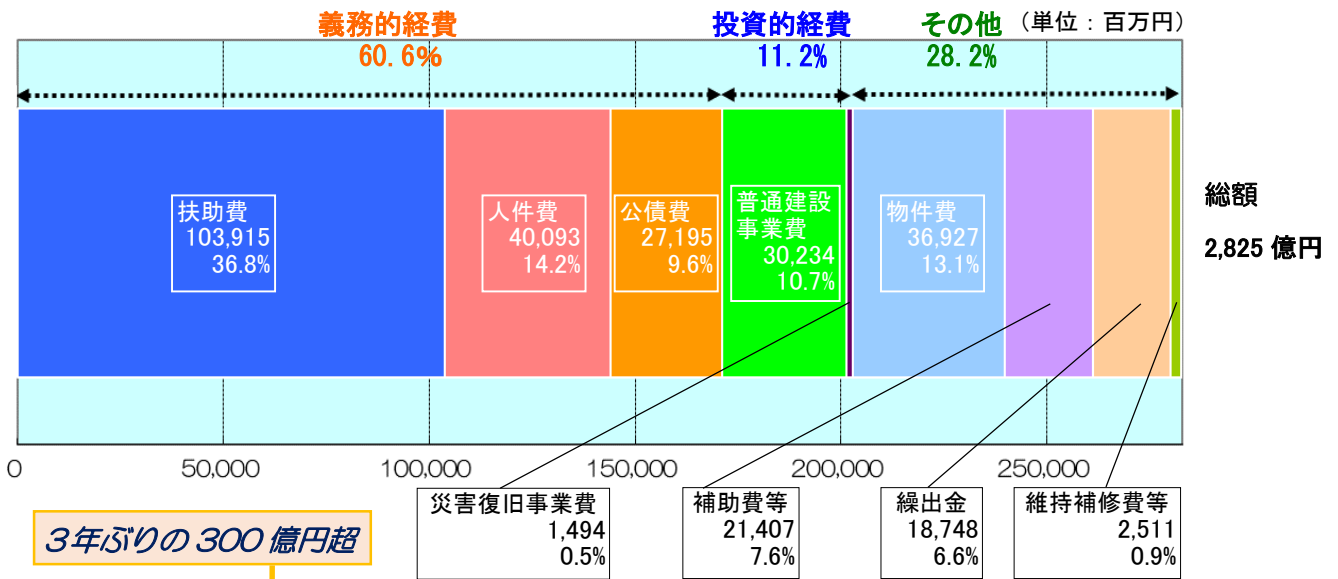
款	令和6年度(A)		令和5年度(B)		比較(A-B)	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	1,040	0.4	1,005	0.4	35	3.4
総務費	20,906	7.4	17,762	6.4	3,144	17.7
民生費	147,770 (147,821)	52.3	141,568 (142,029)	50.8	6,202 (5,792)	4.4 (4.1)
衛生費	16,584	5.9	20,662	7.4	△4,078	△19.7
農林水産業費	2,722	1.0	2,835	1.0	△113	△4.0
商工費	9,283 (9,448)	3.3	11,434 (11,456)	4.1	△2,151 (△2,008)	△18.8 (△17.5)
土木費	22,567 (23,056)	8.0	23,255 (23,460)	8.3	△688 (△404)	△3.0 (△1.7)
消防費	6,822	2.4	6,029	2.2	793	13.2
教育費	20,733 (24,722)	7.3	19,126 (21,935)	6.8	1,607 (2,787)	8.4 (12.7)
災害復旧費	1,494	0.5	1,404	0.5	90	6.4
公債費	27,195	9.6	27,907	10.0	△712	△2.6
諸支出金	5,308	1.9	5,785	2.1	△477	△8.2
予備費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
合計	282,524 (287,218)	100.0	278,872 (282,369)	100.0	3,652 (4,849)	1.3 (1.7)

※()内は前倒し分を含む

増減の主なもの

- | | | |
|--------|--------------------------------|------------------------------|
| 総務費 | ・情報システム標準化事業(+9.1億円) | ・職員の退職手当(+7.0億円) |
| 民生費 | ・障害福祉サービス給付事業(+14.7億円) | ・障害児通所等支援事業(+11.6億円) |
| | ・児童手当扶助費(+10.7億円) | ・民間保育士等処遇改善補助金(+7.1億円) |
| 衛生費 | ・北部清掃工場ごみ焼却施設基幹的設備改良事業(+9.8億円) | ・新型コロナウイルス感染症予防医療事業(△29.3億円) |
| 農林水産業費 | ・森林経営管理推進事業(+0.6億円) | ・市単独土地改良事業(△1.1億円) |
| 商工費 | ・鹿兒島アリーナ整備事業(+7.5億円) | ・特別国民体育大会等開催事業(△26.7億円) |
| 土木費 | ・街路事業(+5.5億円) | ・浜町1番街区再開発事業(△4.1億円) |
| 消防費 | ・消防緊急通信指令システム整備事業(+3.7億円) | ・実体験型警防訓練事業(△0.6億円) |
| 教育費 | ・桜島学校整備推進事業(+15.3億円) | ・校舎建替事業(+3.4億円) |
| 公債費 | ・合併特例事業償還金(△4.9億円) | |
| 諸支出金 | ・船舶事業に対する繰出金(+0.8億円) | ・公共下水道事業に対する繰出金(△6.4億円) |

● 一般会計当初予算の概況（歳出・性質別）



歳出予算（性質別）前年度比較表

(単位：百万円、%)

区分	性質別	令和6年度(A)		令和5年度(B)		比較(A-B)	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人件費	40,093	14.2	37,785	13.6	2,308	6.1
	扶助費	103,915	36.8	100,624	36.1	3,291	3.3
	公債費	27,195	9.6	27,907	10.0	△712	△2.6
	小計	171,203	60.6	166,316	59.7	4,887	2.9
投資的経費	普通建設事業費	30,234 (34,907)	10.7	29,667 (33,038)	10.6	567 (1,869)	1.9 (5.7)
	補助	13,712 (18,354)	4.9	11,195 (14,565)	4.0	2,517 (3,789)	22.5 (26.0)
	単独	16,522 (16,553)	5.8	18,472 (18,473)	6.6	△1,950 (△1,920)	△10.6 (△10.4)
	災害復旧事業費	1,494	0.5	1,404	0.5	90	6.4
	補助	1,185	0.4	1,177	0.4	8	0.6
	単独	309	0.1	227	0.1	82	36.2
小計	31,728	11.2	31,071	11.1	657	2.1	
その他	物件費	36,927 (36,946)	13.1	38,203 (38,217)	13.7	△1,276 (△1,271)	△3.3 (△3.3)
	維持補修費	1,920	0.7	2,044	0.7	△124	△6.1
	補助費等	21,407 (21,409)	7.6	22,523 (22,635)	8.1	△1,116 (△1,226)	△5.0 (△5.4)
	積立金	154	0.1	128	0.1	26	20.4
	投資及び出資金	324	0.1	362	0.1	△38	△10.4
	貸付金	13	0.0	13	0.0	0	0.0
	繰出金	18,748	6.6	18,112	6.5	636	3.5
	予備費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
小計	79,593	28.2	81,485	29.2	△1,892	△2.3	
合計	282,524 (287,218)	100.0	278,872 (282,369)	100.0	3,652 (4,849)	1.3 (1.7)	

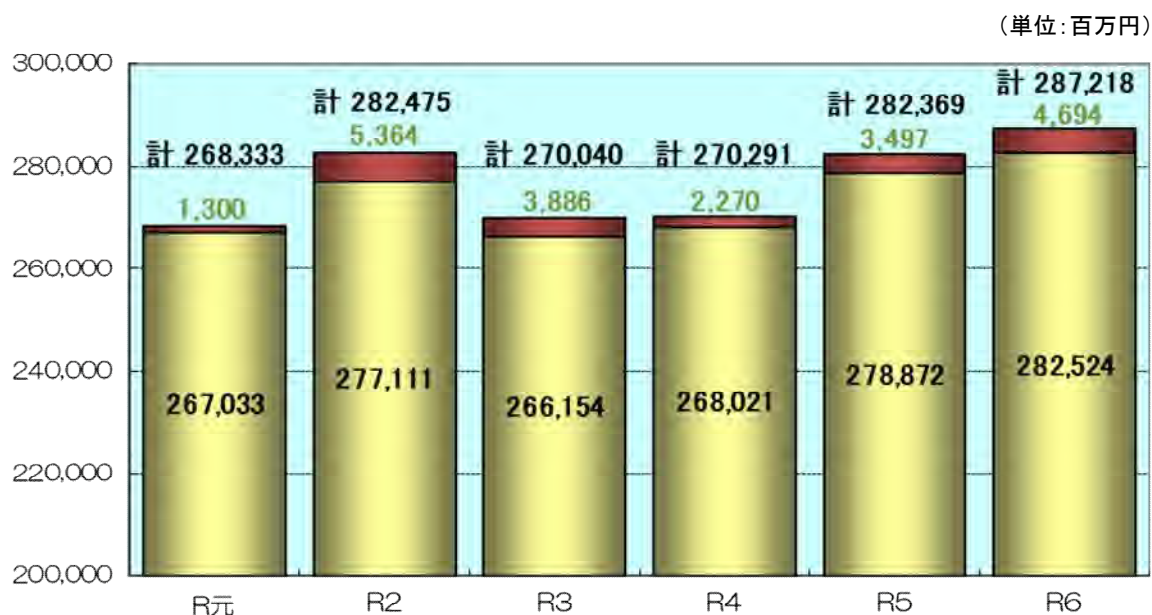
※()内は前倒し分を含む

増減の主なもの

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 人件費 | ・職員の退職手当(+10.3億円)※総務費、消防費、教育費の合計額 |
| 扶助費 | ・障害福祉サービス給付事業(+14.8億円) |
| 普通建設事業費 | ・桜島学校整備推進事業(+15.3億円) |
| | ・北部清掃工場ごみ焼却施設基幹的設備改良事業(+9.8億円) |
| 物件費 | ・新型ｺﾞｸｷﾝ感染予防医療事業(△18.8億円) |
| | ・新型ｺﾞｸｷﾝ接種事業(△17.0億円) |
| 補助費等 | ・特別国民体育大会等開催事業(△26.6億円) |
| | ・民間保育士等処遇改善補助金(+7.1億円) |
| | ・障害児通所等支援事業(+11.6億円) |
| | ・鹿児島アリーナ整備事業(+7.6億円) |
| | ・情報システム標準化事業(+9.1億円) |
| | ・ふるさと納税推進事業(+3.2億円) |
| | ・保育所等給食費支援補助金(+2.6億円) |

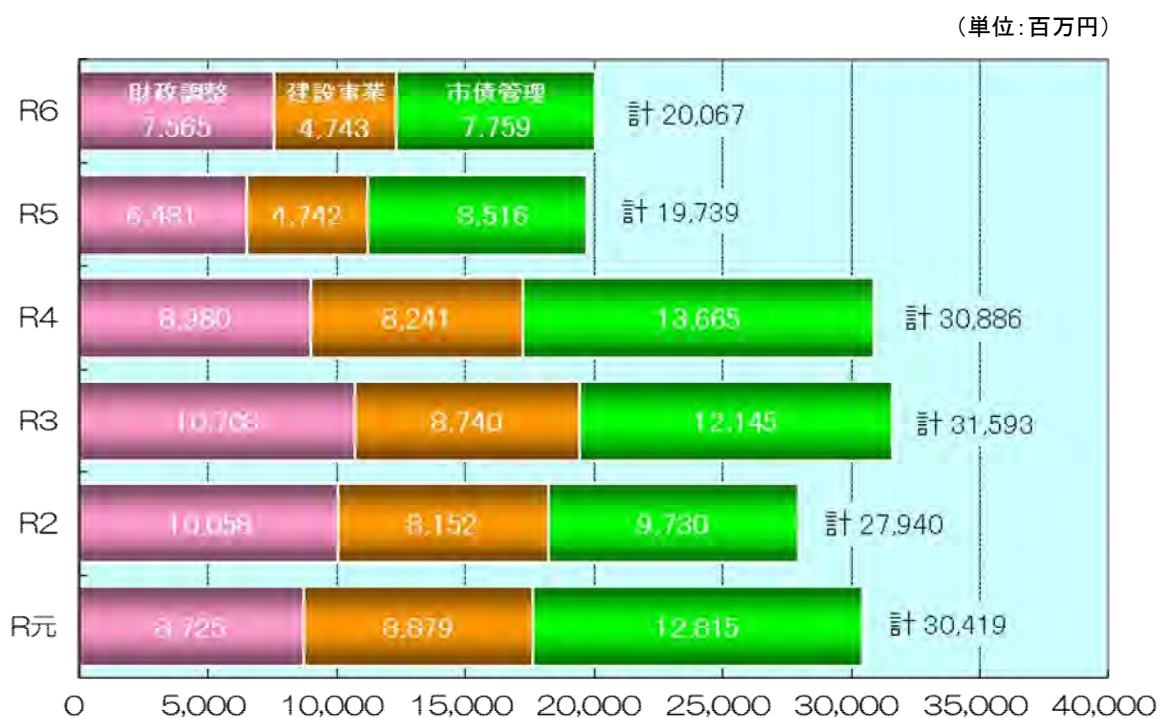
資料編

1 一般会計当初予算規模の推移



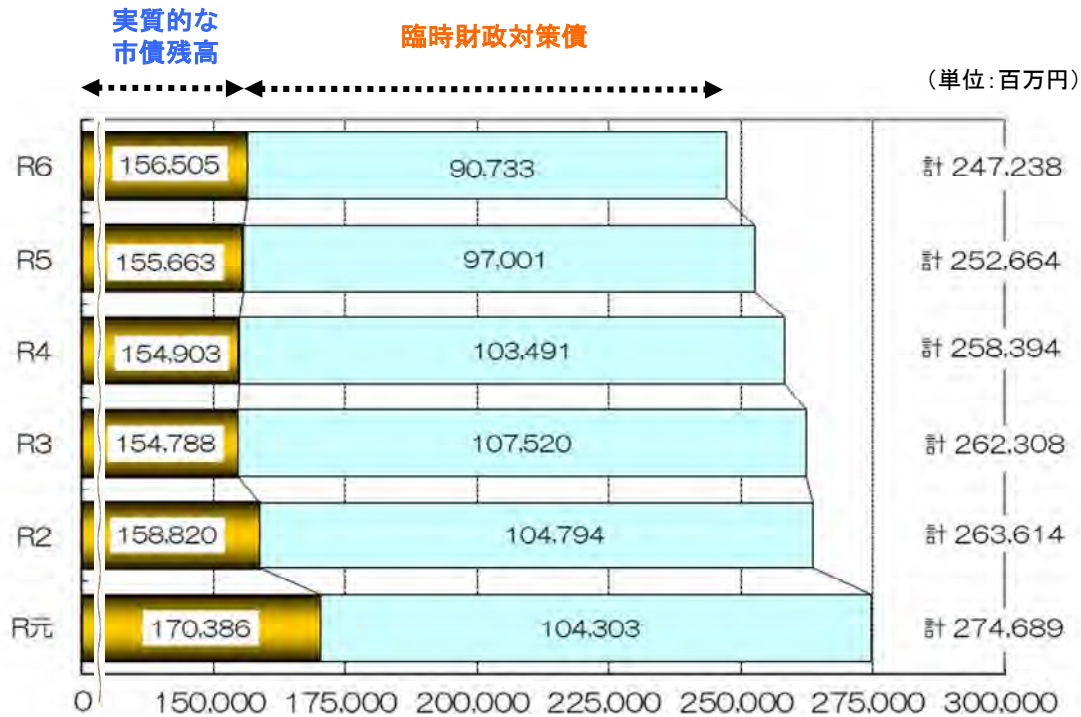
※上部分は前年度への前倒し分

2 基金残高の推移



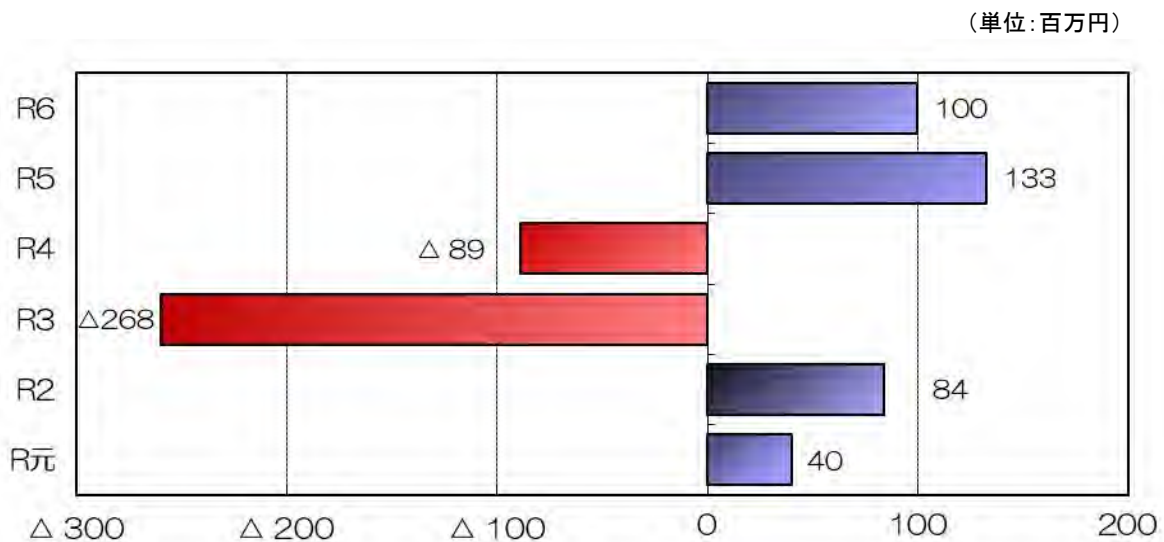
- (1) グラフの左部分は財政調整基金、中央部分は建設事業基金、右部分は市債管理基金の残高。
 (2) R4年度までは決算額、5年度及び6年度は当初予算時の見込額。

3 市債残高の推移



- (1) グラフの左部分は、臨時財政対策債を除いた実質的な市債残高。
- (2) グラフの右部分は、実質的な地方交付税である臨時財政対策債。
- (3) R3年度までは同意ベースの決算額、4年度は決算見込額、5年度及び6年度は当初予算時の見込額。
- (4) R2年度から、公共下水道事業（雨水）の市債残高を公共下水道事業特別会計に移管している。

4 プライマリーバランス（基礎的財政収支）の推移



- (1) プライマリーバランスとは、市債を除いた歳入と元金を除いた歳出を比較したもの。
- (2) R6年度当初予算時のプライマリーバランスは、5年度に続き黒字を確保している。
(実質的な地方交付税である臨時財政対策債を除いたもの。)

●基本目標（政策）

1 信頼とやさしさのある 共創のまち

～信頼・共創政策～

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1.地域社会を支える協働・連携の推進 | 4.シティプロモーションの推進 |
| 2.自主的・自立的な行財政運営の推進 | 5.誰もが個性と能力を発揮できる |
| 3.多角的な連携・交流の推進 | 地域社会の形成 |

2 自然と都市が調和した うるおいのあるまち

～自然・環境政策～

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1.ゼロカーボンシティかごしまの推進 | 3.人と自然が共生する都市環境の構築 |
| 2.循環型社会の構築 | 4.生活環境の向上 |

3 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち

～産業・交流政策～

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1.地域特性を生かした観光・交流の推進 | 4.中心市街地の活性化 |
| 2.スポーツ交流・振興の推進 | 5.農林水産業の振興 |
| 3.地域産業の活性化 | |

4 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち

～健康・安心政策～

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1.高齢化対策の推進 | 4.生活の安全性の向上 |
| 2.地域共生社会の実現 | 5.命を守る危機管理・防災力の向上 |
| 3.健康・医療の充実 | |

5 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち

～子ども・文教政策～

- | | |
|------------------|-----------|
| 1.少子化対策・子育て支援の推進 | 4.生涯学習の充実 |
| 2.子どもの健やかな成長への支援 | 5.市民文化の創造 |
| 3.学校教育の充実 | |

6 質の高い暮らしを支える 快適なまち

～都市・交通政策～

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1.機能性の高い都市空間の形成 | 3.市民活動を支える交通環境の充実 |
| 2.暮らしやすい生活基盤の構築 | |